

5号

これは計算書です。「認定申請書」を2枚用意してください  
業種確認・営業利益率計算書

5号 (ハ) ②

## ■業種確認

- ・記入例をご確認のうえ記載ください。
- ・対象とする指定業種を確認してからご記入ください。
- ・事業実態と記載の業種が異なる場合、融資が受けられないことがあります。

指定業種名(ア)	具体的な事業内容(イ)

金融機関とりまとめ申請時は必須入力	
細分類番号(ウ)	指定業種名(エ)

※日本標準産業分類の指定業種名、分類番号と必ず一致させてください。

## ■営業利益率計算書

1円単位で記入してください。

## 最近3か月間の指定業種の売上高及び営業利益

最近	年 月	年 月	年 月	合計
指定業種の 売上高				7 円
指定業種の 営業利益				1 円

## 前年同期分の指定業種の売上高及び営業利益

前年	年 月	年 月	年 月	合計
指定業種の 売上高				7 円
指定業種の 営業利益				1 円

## 最近3か月間の企業全体の売上高及び営業利益

最近	年 月	年 月	年 月	合計
企業全体の 売上高				8 円
企業全体の 営業利益				6 円

## 前年同期分の企業全体の売上高及び営業利益

前年	年 月	年 月	年 月	合計
企業全体の 売上高				8 円
企業全体の 営業利益				7 円

・この様式のA～Gは申請書のそれぞれの欄に対応しています。

## 【指定業種の売上高の企業全体の売上高に対する割合】

$$\frac{7}{8} \div \frac{8}{8} \times 100 = E \% \quad \begin{array}{l} \text{※小数点以下第2位以下切り} \\ \text{捨て、第1位まで記載} \\ (\cong 5.0\%) \end{array}$$

## 【指定業種の営業利益率の減少】

$$\left[ \left( \frac{1}{7} \times 100 = B \% \right) - \left( \frac{1}{7} \times 100 = A \% \right) \right] \div B = F \% \quad \begin{array}{l} \text{※小数点以下第2位以下切り} \\ \text{捨て、第1位まで記載} \\ (\cong 20.0\%) \end{array}$$

## 【企業全体の営業利益率の減少】

$$\left[ \left( \frac{6}{8} \times 100 = D \% \right) - \left( \frac{6}{8} \times 100 = C \% \right) \right] \div D = G \% \quad \begin{array}{l} \text{※小数点以下第2位以下切り} \\ \text{捨て、第1位まで記載} \\ (\cong 20.0\%) \end{array}$$

上記の内容について、事実と相違ありません。  
年 月 日

添付の月別試算表について適正であると確認しました。

社名・代表者名  
(個人事業者は屋号・氏名)

税理士・公認会計士名

(資格名)

(氏名)

印

5号

## これは計算書です。「認定申請書」を2枚用意してください 業種確認・営業利益率計算書

### ■業種確認

- ・記入例をご確認のうえ記載ください。
- ・対象とする指定業種を確認してからご記入ください。
- ・事業実態と記載の業種が異なる場合、融資が受けられないことがあります。

指定業種名(ア)	具体的な事業内容(イ)
内装工事業	壁紙工事
衣服製造販売	婦人服・子供服を製造販売している。販売先は主に小売店。 製造は外部工場に委託。
かばん小売業	店舗でかばんを販売している。

金融機関とりまとめ申請時は必須入力	
細分類番号(ウ)	指定業種名(エ)
0782	内装工事業
5122	繊維・衣服等卸売業
5791	かばん・袋物小売業

※日本標準産業分類の指定業種名、分類番号と必ず一致させてください。

業種名については、必ず指定業種名通りに記載してください。

□指定業種の一覧

・中小企業庁HP

[https://www.chusho.meti.go.jp/kinyu/sefu\\_net\\_5gou.htm](https://www.chusho.meti.go.jp/kinyu/sefu_net_5gou.htm)

□どの業種か不明な場合

・e-Stat（政府統計の総合窓口）

<https://www.estat.go.jp/classifications/terms/10>

※委託製造の場合、製造業ではなく、卸売業に分類

### ■営業利益率計算書

1円単位で記入してください。

#### 最近3か月間の指定業種の売上高及び営業利益

最近	R6年9月	R6年10月	R6年11月	合計
指定業種の売上高	1,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	3,000,000 円
指定業種の営業利益	150,000 円	150,000 円	150,000 円	450,000 円

#### 前年同期分の指定業種の売上高及び営業利益

前年	R6年9月	R6年10月	R6年11月	合計
指定業種の売上高	1,000,000 円	900,000 円	900,000 円	2,800,000 円
指定業種の営業利益	200,000 円	180,000 円	170,000 円	550,000 円

#### 最近3か月間の企業全体の売上高及び営業利益

最近	R6年9月	R6年10月	R6年11月	合計
企業全体の売上高	1,500,000 円	1,500,000 円	1,500,000 円	4,500,000 円
企業全体の営業利益	180,000 円	180,000 円	180,000 円	540,000 円

#### 前年同期分の企業全体の売上高及び営業利益

前年	R6年9月	R6年10月	R6年11月	合計
企業全体の売上高	1,500,000 円	1,400,000 円	1,400,000 円	4,300,000 円
企業全体の営業利益	250,000 円	200,000 円	200,000 円	650,000 円

・この様式のA～Gは申請書のそれぞれの欄に対応しています。

#### 【指定業種の売上高の企業全体の売上高に対する割合】

$$\frac{ア}{イ} \times 100 = \frac{3,000,000}{4,500,000} \times 100 = E \quad 66.6 \%$$

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載 (≧5.0%)

#### 【指定業種の営業利益率の減少】

$$\left( \frac{イ}{ウ} \times 100 = B \quad 19.6 \% \right) - \left( \frac{エ}{ア} \times 100 = A \quad 15.0 \% \right) \div B = F \quad 23.5 \%$$

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載 (≧20.0%)

#### 【企業全体の営業利益率の減少】

$$\left( \frac{カ}{キ} \times 100 = D \quad 15.1 \% \right) - \left( \frac{ケ}{ク} \times 100 = C \quad 12.0 \% \right) \div D = G \quad 20.5 \%$$

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載 (≧20.0%)

記載した内容について、事実に相違ありません。  
年 月 日

社名・代表者名  
(個人事業者は屋号・氏名)

●●株式会社  
代表取締役 ●● ●●

添付の月別試算表について適正であると確認しました。

税理士・公認会計士名

税理士  
●● ●● ●● ●●

印